

ひまわり日記

No. 34
H29.2.9

船橋夏見特別支援学校
校長 小室 いづみ

2月2日（木） 本日は校長は出張でしたが、校内では高等部B課程の



音楽の研究授業が行われていました。鈴木教頭に授業の様子を写真に撮ってもらいました。音楽の授業は、いつもノリの良い生徒が楽しそうに打楽器を鳴らす様子を見ているのですが、今回は合奏



明るい笑顔の生徒と先生が写っていました。

放課後、本日は大きなトラックが来て車いすを何台も積んでいきました。これは、使用しなくなった車いすを海外（主に東南アジア）にプレゼントしようというNPO法人の活動に本校PTAが県立船橋特支のPTAと一緒に協力しているものです。車いすは、個々の生徒の体格や動かせる機能に合わせて製作されます。そのため、成長や機能の状態に合わせて作り直すことが必要になります。車いすは必要とされる人へプレゼントとなる訳です。1台ずつに使ってもらえるならば嬉しいですね。本校からは20台



* / *
2月3日（金） 校内は今月21日と23日に行うB課程の販売会の準備に盛り上がっています。A課程の生徒も授業の合間に、B課程の販売品製作のお手伝いに入ったりしています。今日は高等部B課程の三人が、近隣の住宅へチラシ配りに行くというので、一緒に出かけました。今日は節分、日差しも穏やかに住宅街の公園では桜（河津桜？）のつぼみが薄紅色を見せていました。100枚近いチラシを個々の家にポストインさせていただきました。ご近所の皆様、ご覧いただけたでしょうか？23日（木）10時～11時30分の校内販売会には、お散歩がてらどうぞお出でください。



2月6日（月） 本日放課後、幕張総合高校から教頭、特別支援コーディネーター、養護教諭の4名が来校されました。幕張総合高校は平成30年度からの高校通級を見据えた研究指定を文部科学省から受けています。先日その成果発表を行ったばかりで資料もお持ちくださいました。本校が特別支援学校側からの研究をしている事を受けて、連携できないかと協議に来た訳です。個別に必要な教育がそれを必要とする生徒へ届くために、これからどうするか…情報交換を含め、2時間近く話し合いました。



2月7日（火） 本日は、千葉県特別支援教育研究協議会があり、全体会の後、部会ごとの提案発表、協議がありました。本校からは肢


 体不自由教育部会と訪問教育部会に参加しました。特に訪問教育部会は、太田教諭が提案者になっており、応援がてら私も参加しました。担当以外の教員が訪問に同行するメリットを挙げ、成果を上げた本校の実践を説明しました。一緒に訪問を担当している赤崎教諭も班別協議の中で一生懸命説明していました。お疲れさま！休憩時間に覗いた肢体不自由教育部会、本校の二人が真剣に参加していました。

